

後期基本計画 施策(目標)構成 検討報告

基本目標Ⅱ 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう

とりまとめグループリーダー
 目標(3) : 文化スポーツグループリーダー
 目標(4) : 学校経営グループリーダー
 目標(5) : こども育成グループリーダー

1. 中期基本計画の施策(目標)構成

目標(3) 人と学びの輪を広げ、まちのチカラを育みます【生涯学習】	
目標達成に向けての考え方	地域の中で、「教わりたい人」と「教える人」(知恵・知識・特技などを持った人)とがつながるなど、人・学びの接点を豊かにし、「まなび」を全世代へ広げ、「人づくり」から「まちづくり」へと動きをつなげていきます。
目標が達成された姿	①感動との出会いにより、子どもだけでなく、大人もともに成長し、次の世代へ夢とロマンを語り継いでいます。 ②個人が学んだ成果を、まちづくりに積極的に活かしています。 ③「人づくり」から「まちづくり」への動きにつながっていくことで、高浜市に愛着や誇りを持つ市民が増えています。 ④スポーツ・レクリエーションを通じて市民が交流し、市民の連帯感が向上しています。

施策(目標)構成を「現行どおり」とする理由 ・ 考え方	・本市の生涯学習の考え方は、未来を担う子どもを「まなびの根っこ」ととらえ、地域ぐるみで子どもの成長を応援するといった、子どもへのアプローチに重点を置いている。また、まなんだ成果を個人の中にとどめてしまうのではなく、「教える」「発表する」「活動する」など、社会の中で様々な形で活かしていくことによって、人と人とのつながりやいきがい・やりがいや育まれ、「もっと知りたい」「何かやってみたい」「誰かの役に立ちたい」「住んでいるまちをよりよくしたい」といったまなびの好奇心や意欲の向上、まちへの愛着・誇りの醸成、まちづくりへの参加・参画の裾野の広がりといった循環が生まれていくことを目指している。 ・「人づくり」「まちづくり」は短期で成果が出るものではなく、後期においても、上記の考え方を継続していくため、現行の施策(目標)構成どおりとする。
-----------------------------------	--

目標(4) 学校・家庭・地域が連携を深め、12年間の学びや育ちをつなげます【学校教育】	
目標達成に向けての考え方	幼稚園・保育園、小学校、中学校といった異校種間の「タテのつながり」と、園・学校・家庭・地域といった「ヨコのつながり」を密にし、次世代を担う子どもをみんなで力を合わせて育てていきます。
目標が達成された姿	①高浜市内の幼・保、小、中すべての教職員が、それぞれの教育観や指導法の共通点・相違点を十分理解した魅力ある授業を実施したり、子どもの様子について情報の交換を密にしたりすることで、子どもが元気に園や学校へ通っています。 ②子どもが学校や家庭だけでなく、地域の様々な人とかわりながら学んでいます。 ③発達段階に応じた学習習慣や生活習慣を身につけた子どもが増えています。

施策(目標)構成を「現行どおり」とする理由 ・ 考え方	・「学校・家庭・地域が連携し、子どもの12年間の学びや育ちを育む体制が整っているまちだと思ふ人の割合」が低下している。 ・今後は、みんなで目指すまちづくり指標の見直しを検討するとともに、高浜カリキュラムで地域のつながりを深め、探究力・表現力・実践力を高めることができるようにしていくため、後期においても現行の施策(目標)構成どおりとする。
-----------------------------------	--

目標(5) 地域ぐるみで子育てを支えます【子育て・子育て】	
目標達成に向けての考え方	家庭だけでなく、地域・事業者・関係機関と連携して、多様なライフスタイルやニーズに対応し、安心して子どもを産み育てることができる環境を整えていきます。
目標が達成された姿	①安心して子どもを産み、育てられるようになっています。 ②地域の見守りの中で、子どもがのびのびと活動する姿が見られます。 ③地域・事業者・関係機関と連携して、子育て・子育てを支える体制ができています。 ④子育てや仕事を楽しむ親が増え、親子の対話やコミュニケーションが活発になっています。

施策(目標)構成を「現行どおり」とする理由 ・ 考え方	・「地域ぐるみで、子育てを支えているまちだと思ふ人の割合」が、計画策定時に比べあまり伸びていない。 ・今後も引き続き地域で子育て・子育てを支える体制の構築、待機児童の解消に向けて取り組んでいくため、後期においても現行の施策(目標)構成どおりとする。
-----------------------------------	---